

おはせき

大関小学校だより No. 6

令和 7 年 9 月 1 9 日

大関小学校の顔として

校長 岸本 政和

9月も終わりに近づき、8月の酷暑が嘘のように1日1日と少しずつ過ごしやすくなりました。勉強の秋、スポーツの秋、読書の秋、芸術の秋、食欲の秋などと言いますが、それぞれの秋にじっくり取り組める絶好の季節、皆さんはどの秋に思いを寄せられますか。

先日も6年生が親善陸上大会に参加してきました。それぞれが目標をもち、大関小学校の顔として、競技に挑みながらも他校の6年生と交流を深めようとする姿に和やかな気持ちでいっぱいでした。

今後も持久走記録会や文化祭、ファミリー班遠足や大関祭りなど多くの活動が待っています。2学期はチャンスです。子どもたちにはしっかり目標を立て充実した学校生活を送ってほしいと思います。

ご家庭で話題にしてほしいこと

最近ではマスメディアやネットワークメディアが急速に発達し、世界中の情報をいつでも入手できるようになりました。以前は知ることのできなかった海外の出来事すら、情報として入手することができます。スマートフォンなどの端末でインターネットに繋がれば知りたい情報を簡単に入手できますし、インターネットテレビで見逃し配信や見たい動画を見るなど、非常に便利な世の中になったと言えるでしょう。私はあまりの情報量に体が付いて行くのがやっと…いや、正直付いて行けていません。

私は昭和生まれに加えて、出身は九州の宮崎県です。子どもの頃の情報手段は主にテレビ。プロ野球中継は、「一部の地域を除いて野球中継を延長します」の「一部の地域」に該当し、読売ジャイアンツの試合しか流れませんでした。余談ではありますが、宮崎県は今も民放は2局です(笑)。おかげで月9などのドラマも一週遅れての放映と、新鮮な情報は限られていました。

話が脱線してきましたので戻しますが、現代はメディアの発達により、世の中の話題や世界で何が起きているのかなどをリアルタイムに知ることができるようになりました。しかし、情報量が多くなったことで、情報を消化しきれず、広く浅い情報の認知となり、時として誤った情報の認知につながる可能性も考えられます。その上、フェイクニュースやフェイク動画などの紛らわしい情報に接することも増えてきました。もしも、誤った情報が次々と不特定多数の人に伝わっていったとしたら…後味の悪い、いや悪質な「伝言ゲーム」になりかねません。また、情報の履き違えや勝手な憶測が加わった情報が不特定多数の人に伝わることで悪い噂が生まれてきます。これはメディアの発達に関係なく、私たちの身の回りでも気を付けていかなければなりません。

10月1日(水)に小池中学校区学校保健委員会が開催されます。今回は長岡市の教育委員であり、インターネット利用アドバイザーでもある大久保 真紀 様から、「子どもたちがメディアと上手に向き合える」よう、ご講演いただきます。大人も必見の内容となっておりますので、当日都合で参加できない方のためにも、後日、その時の内容をお届けしますので、この機会にご家庭でも話題にしてくださいと幸いです。

保護者アンケートに回答いただき、誠にありがとうございました

お忙しい中、回答していただきありがとうございました。アンケート結果がまとまりましたのでお知らせいたします。結果から見てきた子どもたちの実態や課題を今後の学校運営に活かして参ります。いただいたご意見に対しては、3・4ページ目に回答しています。

<保護者アンケート結果 学校全体について>

A-そう思う B-どちらかといえばそう思う C-どちらかといえばそう思わない D-そう思わない

評価項目	評価【数値は%】	A	B	C	D
①教育方針や教育活動の分かりやすい説明		55	45	0	0
②授業改善、家庭学習の習慣化、学力を高める取組		46	46	8	0
③道徳や各種活動を通しての思いやりや助け合う心の育成		56	44	0	0
④体力向上、健康増進の取組		49	43	8	0
⑤家庭・地域との連携した活動、PTA活動		54	46	0	0
⑥大関小の教育活動に満足している		53	44	3	0

【アンケート結果から ～運営面～】

今年度も、全ての項目で高い評価（肯定的評価90%以上）をいただきました。<保護者アンケート結果 学校全体について②・③の項目>で昨年度より、C評価の数値が増えました。数値を真摯に受け止め、教育活動を進めて参ります。また、定期的に子どもたちの様子や情報をホームページ、学校・学年だよりを通して発信していきます。2学期からは、連絡ツールとして活用してきた「マチコミメール」から「teturu」に移行しました。これまでどおり、学校からの連絡を受け取ることが可能です。大きな変更点としては、素早く欠席連絡を学校に届けることができます。また、直接、学校の職員に伝えたいことがある時は、これまでどおり電話（7:45～8:10）でも結構です。子どもの体調面をよく考慮していただき、電話と「teturu」を上手く使い分けてください。

<保護者アンケート結果 お子さんについて>

A-そう思う B-どちらかといえばそう思う C-どちらかといえばそう思わない D-そう思わない

評価項目	評価【数値は%】	A	B	C	D
①授業が分かる		41	55	4	0
②家庭学習（学年×10分以上）をしている		28	42	26	4
③学校は楽しい		54	35	11	0
④家族や地域の人とあいさつをしている		39	45	14	2
⑤友達に優しくしている		53	43	4	0
⑥優しい言葉遣いをしている		26	55	14	5
⑦体を動かしたり、運動したりすることを楽しんでいる		72	17	9	2
⑧生活リズムチェック週間中にメディアの使い方を親子で確認している（今年度からの項目）		87	13	0	0
⑨就寝1時間前までにメディアの使用をやめている		18	36	33	13
⑩早寝早起きをしている		47	38	12	3

【アンケート結果から ～学習・豊かな心・健やかな体～】

全体的（学習面・生活面・体力面）に高い評価をいただきました。昨年度の1学期と比べても、7（①②④⑤⑥⑦⑧）／9の項目で、ほぼ同等の数値でしたので、2つの項目（③⑨）について、触れたいと思います。

保護者アンケート お子さんについて⑨の項目について

「就寝１時間前までにメディアの使用をやめていますか」では、肯定的評価は５４％（Ｒ６：４２％Ｒ５：４７％）でした。昨年度より１２％数値が上がりました。家庭で生活習慣を見直したり、子どもの睡眠の質を重視したりする保護者が増えてきたことが理由として考えられます。今後も各家庭で、定期的にルール確認や使用状況を振り返っていただき、メディアとの上手な付き合い方を話し合ってください。「継続することが大切です！」今年度も、１０月１日（水）に「インターネット協会 大久保 真紀 様」をお呼びし、小池小学校で学校保健委員会「メディアと上手に付き合うために」を開催します。まだ、申し込みができますので参加を希望する方は、お子さんの連絡帳をとおして、学校までお知らせください。

保護者アンケート お子さんについて③の項目について

「【学校は楽しい】と言っていますか」では、肯定的評価は８９％（Ｒ６：９６％）でした。昨年度より、７％数値が下がりました。例えば、友達とのトラブルや人間関係の悩み、授業が分からない等が下がった理由として考えられます。そのために、学校としては、「学びの楽しさを感じられる授業づくり」「『できた！』を実感できる指導の工夫」「地域の人とかかわる活動や地域ボランティアが学校に来る機会を多く設ける」「子どもの小さな努力や成長を認める雰囲気づくりに努める」など、一人一人に寄り添い、一人一人の学校生活をより充実させていくことに努めています。お子さんの様子で気になることがありましたら、何なりとご相談ください。

【貴重なご意見ありがとうございます】

Ｑ 上の子の時は１年生から６年生まで常にドリルチェックがあって必ず２回、できる子は３回目までと繰り返し取り組んでいるか定期的にチェックがあったのですが、この子たちの学年は全くないのですが、教育方針が変わったということでしょうか？

Ａ 今後も、各学年の発達段階や学習内容の理解度を考慮して、ドリル学習に取り組んでいきます。購入させていただいた教材は有効に活用していきます。個々の実態や理解度に応じて、ドリル学習に励んでいきます。

Ｑ 昨年から運動会の低学年リレーがトラックの中になりましたが、見づらいですし、コーンを回る時にスピードが半減してしまうので元に戻した方がよいのではと思います。

Ａ 低学年の子どもがよりリレー遊びを楽しみながら運動できるように、昨年度から変更しました。昨年度も行っていますが、保護者がより見やすいように、児童の応援席側からも応援可能で対応していきたいと思います。

Ｑ 水筒が入らないので、週に１回程タブレットを持ち帰らない日を作ってもらいたい。

Ａ タブレットも含め、子どもが持ち帰る教科書やノートは、できるだけ最小限に努めています。水筒については、肩にかけられるものなど、子どもの使いやすさに合わせて協力していただけると幸いです。

Ｑ 授業参観や学校まで迎えに行った時など、挨拶をする児童が一人もいないのが気になります。数年前までは、高学年が率先して先に挨拶をしてくれていましたが、ここ数年、そのような児童が減り、残念に思います。こちらから挨拶しても、誰？というような顔で見てくるだけです。我が子にも家庭で話はしていますが、学校でも指導してほしいです。

Ａ 今後も、定期的に小池中学校と連携をし、あいさつ運動を継続していきます。学校でも委員会、学年で元気なあいさつが習慣化するために様々な工夫に取り組んでいます。ご家庭や地域でも、大人から積極的なあいさつをお願いします。立哨の際に、元気なあいさつが返ってこない時は遠慮なく子どもたちに伝えてください。伝えられたことで子どもたちは、いろいろなことに気付き、多くのことを学びます。

Ｑ 給食試食会をしたのですが、子どもたちがずいぶん給食を残していてとても残念でした。好き嫌いはあると思いますが、残すことがどういうことか、作っている方々がどういう気持ちか、もう少しありがたさを感じつつ給食を食べてほしいと思いました。そういった教育は毎年行われないのでしょうか？

Ａ 学年の発達段階や献立メニューによって日々残量に違いがあります。栄養教諭による定期的な訪問

(食の大切さ、栄養知識、マナー、地産地消、食品ロス)等を通して各学年に指導しています。

Q なかまの会に翌月の利用予定表を提出するにあたり、マチコミで送られてくる月暦の下校時刻を記載しています。締切が月の最終週の金曜日のため、月暦をあともう2日でも1日でも構わないので早く配信していただけますと、大変有り難いです。

A 今後、前月の10日頃にお知らせするように努めていきます。その後、変更があれば、週予定及び「tetoru」で連絡します。

(励ましのコメント)

- ・いつも子どもたちの為にありがとうございます。今後とも宜しくお願いいたします。
- ・先生に憧れているようで、先生になりたいと言うようになりました。自主学习ノートも「絵日記描きたいな」と楽しみに待っています。これからもよろしくお願いします。
- ・校長室を開放して、子どもがすぐ相談できる仕組みを作っていただけたことが、非常に嬉しいです。
- ・道徳の授業で学んだことを自分の言葉で伝えてくれ、思いやりの心が育まれているのが分かります。先生方の取組には日々、感謝しております。
- ・担任の先生をはじめ、教科の先生、保健の先生方に支えられて学校生活を送ることができ、感謝しています。2学期もよろしくお願い致します。
- ・いつも子どもたちの為にありがとうございます。今後とも宜しくお願いいたします。
- ・いつも子どもの小さな成長にも目ざとく気づいて下さりありがとうございます。「これすごいね。よく出来たね。頑張ったね。」などの褒め言葉も子どもにとっては記憶に刻まれるようで、家でも嬉しそうに何度も話してくれます。職員の方、経験値や役割の違いこそありますが、それぞれの方々が子どもの教育、安全、福祉のために力を尽くして下さいしている様子、大切にして下さいしている様子が子どもの話からも伺えます。いつも本当にありがとうございます。2学期も宜しくお願いします。
- ・修学旅行の際、マチコミで活動の様子を度々配信して下さり、有り難かったです。
- ・地域コーディネーターの肥田様はじめ、地域の方々からあらゆる場面で協力していただいていることを感じます。ありがとうございます。

1日(水) 出前授業(6年)

2日(木) 持久走記録会

3日(金) 持久走記録会予備日・委員会

6日(月) 諸経費振替日・短縮4限授業
就学時健健康診断

7日(火) 全校朝会・校外学習(3年)

8日(水) 第2回PTA三役会

9日(木) 読み聞かせ(1年)

10日(金) 放課後学習(3年)・クラブ

13日(月) スポーツの日(祝日)

14日(火) 児童朝会

17日(金) 文化祭前日準備(高学年)
1~4年給食後下校

18日(土) 文化祭(午前)

20日(月) 文化祭振替休業日

21日(火) 校外学習(3年)

出前授業(5年)

22日(水) 5限放課(市内教職員研修会のため)

23日(木) 第2回学校運営協議会

24日(金) 委員会・読み聞かせ(2年)

27日(月) 短縮5限(教育相談:水道町)

28日(火) スクールカウンセラー来校
生活朝会

短縮5限(教育相談:大曲)

29日(水) PTA学年行事(3年)

小池中学校体験入学

書写指導(4年)

30日(木) 書写指導(3・5年)

31日(金) クラブ見学(3年)

書写指導(6年)

